

平成 30 年 8 月 富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	平成 30 年 8 月 22 日 (木) 10 時 00 分から 10 時 31 分
3 開催場所	富津市役所 本庁舎 4 階 401 会議室
4 審議等事項	○報告事項 議案第 1 号 平成 30 年度富津市一般会計予算教育費 9 月補正 予算案について 議案第 2 号 富津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正 する規則の制定について
5 出席者名	岡根教育長、榎本委員、小坂委員、池田委員、笹生教育部長、 高梨教育部参事兼学校教育課長、重城教育総務課長、細谷学校 教育課主幹、鈴木学校再配置推進室長、河野教育センター所長、 當眞生涯学習課長、渡邊公民館長、刈込教育総務課長補佐、高 濱教育総務課主任主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由) 情報公開条例第 23 条第 1 項 3 号に該当のため
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

平成 30 年 8 月富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>こんにちは。今年の夏は大変暑い日が続きますが、何日か前の新聞記事では『地球温暖化のために、今後もこのような暑い夏がやってくる。』と予想しておりました。あと 10 日ほどで夏休みも終了し、新学期を迎えますが、子供たちにとって有意義な夏休みであったでしょうか。また教職員にとっても有意義な時間を過ごしていただき、リフレッシュして来る新学期に向けて頑張っていたきたいと考えております。委員の皆様におかれましても、残暑厳しき折、どうかご自愛いただきたいと思えます。本日の議題については、『平成 30 年度富津市一般会計予算教育費 9 月補正予算案について』など、議案 2 件、報告 1 件でございます。忌憚のないご意見をお願いいたします。なお、本日の定例会議は、坂部教育長職務代理から欠席届が出ております。それでは、平成 30 年 8 月富津市教育委員会定例会議を始めます。本日の会議録署名委員の指名でございますが、池田委員をお願いいたします。</p>
池田委員	はい。
岡根教育長	<p>それでは、教育長報告を申し上げます。1 ページをご覧ください。1 番目の第 21 回富津市経営改革本部会議ですが、7 月 26 日、庁議室で開催されました。①行政サービスのあり方見直し検討結果による方向性（学校校舎・プール・公民館・市民会館・埋立記念館等についての今後の方向性について）、②公共施設を取り巻く状況（学校閉校後の跡地利用についての地域住民との合意形成を図ることについて）、③公共施設再配置推進計画（素案）策定に係る基本方針（平成 37 年までを第 1 期として 10 年単位で策定することについて）、④公共施設等庁内検討会議での検討事項（コアメンバーを選出して論点整理等を実施することについて）、⑤今後の予定についての話合いが行われました。次に 2 番目の木更津総合高校表敬訪問ですが、野球部のベンチ入りメンバーと監督・部長・校長が来庁して、県大会の優勝報告と甲子園大会に向けての意気込みを話してくれました。市長及び議長からお祝いの言葉及び応援のメッセージが送られました。なお、ご存知とは思いますが</p>

高梨参事

が、昨日で甲子園大会が終了しまして、残念ながら、木更津総合高校は、17日の3回戦で下関国際に敗れてしまい、ベスト8には進めませんでした。次に3番目の君津地方小中学校初期教職員（3年目）研修会ですが、本来は各市ごとに主催する研修会ですが、君津4市共催で行い、君津地方校長会の方々を指導者として依頼し、開催いたしました。3年目の教職員の方々からは、日頃の悩みや2学期に向けての考えを他校の校長先生に話すことで、また指導を受けることで良い研修になったと思います。次に4番目の監査委員講評ですが、8月17日、301会議室において行われ、監査委員からは、審査に付された平成29年度富津市一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りがないものと認められたとの審査結果を受けました。次に5番目の日本舞踊悦の会発表会ですが、日本舞踊卯月流悦の会の発表会が君津市民文化ホールにおいて行われ、踊りと唄でつづるチャリティーショーに招待されました。その中で、4市教育委員会に対して図書のご寄附いただきました。内容としましては、『子どもに語る日本の神話』等の本3冊を3セット、計9冊の目録を頂戴いたしました。最後に6番目の校長会研修会ですが、20日に大貫小学校視聴覚室において、行われました。私からは、富津市教育行政の現状と課題と題し、校長の学校経営についての自己評価や書く力、読書、授業改善、いじめ防止、時間外勤務の削減等についてお話させていただきました。以上で教育長報告を終わります。ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに学校教育課、お願いします。はい。学校教育課から報告いたします。7月28日、502会議室において、富津市教職員組合の組合員主催による、教育長と語る会が開催されました。語る会には、富津市教職員組合から組合長以下役員・学校代表が参加し、教育委員会側から教育長・部長はじめ課長以上で対応いたしました。教育予算の確保や、学校の施設・設備の改善に関すること、勤務条件・教育活動に関することや国や県の関係機関に働きかけてほしいこと等について要望がありました。平成32年に天羽小学校

<p>岡根教育長 河野所長</p>	<p>となる4小学校について、7月31日に養護教諭が、8月8日に事務職員が部会を持ち、統合時の移転に向けた協議を始めました。8月3日に新大佐和中学校、8月21日に新天羽中学校の教職員による統合時に生徒が困惑しないための授業内容や生徒指導のルール、生徒会活動などについて、話し合いが行われました。8月8日、市長応接室において、校長会と市長との教育懇談会が行われました。校長会から、会長をはじめ4名が参加し、教育委員会は教育長・部長・参事が対応いたしました。施設設備の改善や空調についての話題が出されました。8月13日から16日まで本年度から始まった学校閉庁が実施されました。初年度として、これまで課題は報告されておられません。8月21日、市長応接室において、市内私立幼稚園の明澄幼稚園、大佐和幼稚園の代表及び代表保護者から市長への要望の会が開催され、私立幼稚園就園奨励費補助金や私立幼稚園振興費補助金についての要望がございました。教育委員会からは部長・参事が対応いたしました。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。7月23日から8月24日の間、小中学生夏季自習室の開放を第1委員会室で行っております。8月21日現在での利用状況は、小学生延べ124名、中学生延べ16名、高校生1名、合計141名でございました。いずれの子供たちも、自分たちの持参した課題に黙々と取り組んでおりました。また、7月31日には、東京大学の地域おこしサークル『東大むら塾』の学生14名が、自習室の学習に参加していただき、子供たちに勉強を教えてくれたり、相談に乗ってくれたりしました。この日は、小・中・高校生50人が参加し、充実した時間を過ごすことができました。8月24日にも、東大生8名が教えに来てくれる予定でございます。7月27日、30日、8月1日、3日、7日、21日に夏季教職員研修講座を開催いたしました。今年度は、教科・領域の指導力を高める講座、長欠・不登校対策、特別支援教育、オリンピック・パラリンピック教育、キャリア教育を踏まえた新富地区工場見学、初任者研修を兼ねた富津市再発見などの講座を企画いたしました。教科等に関する講座としては、南房総教育事</p>
-----------------------	---

務所指導室長の横田経一郎氏による国語をはじめ、富津市英語指導員の磯部文雄氏による英語、湊小学校教頭の三浦貴子氏による道徳、富士電気ITソリューションSEによるプログラミング教育などの講座を実施いたしました。国語では、読むこと、書くこと、特に読書好きの子どもを育てる手法について、英語では、小学校5・6年生外国語の教科化、3・4年生外国語活動実施に向けて授業づくりや発音練習などについて、道徳では、『特別の教科道徳』について、自作の映像資料を活用しての授業の進め方について、プログラミング教育では、Scratch（スクラッチ）というツールを使ったプログラミングの指導方法について、それぞれ講師の先生からわかりやすくご指導いただきました。長欠・不登校対策の講座では、千葉県子どもと親のサポートセンター研究指導主事の吉岡秀樹氏を講師にお迎えし、不登校事例を通して、見立てシートを活用しながら、対象児童生徒の状況や対応について、学校内で共通理解することの大切さについての研修を行いました。特別支援教育の講座では、富津市障害者総合支援協議会子ども部会のスキルアップ講座とタイアップして、淑徳大学准教授の松浦俊弥氏を講師にお迎えし、困り感を持つ児童生徒への関わり方についてご講演をいただきました。福祉教育も踏まえた、オリンピック・パラリンピック教育として、日本体育大学特別研究員の石川直氏を講師にお迎えし、千葉県で開催されるパラリンピック競技であるシッティングバレーボールやゴールボールの体験授業の進め方について、ご指導いただきました。キャリア教育を踏まえた新富地区工場見学の講座では、一日かけて、午前中は東京電力富津火力発電所、午後からは株式会社駒井ハルテック、エム・エム・プラスチック株式会社、東港金属株式会社を見学し、身近な地域に様々な技術をもった会社が存在していることを改めて認識する研修となりました。8月21日は、初任者研修の『地域の特色ある研修』として、午前中は、富津市障害者総合支援協議会子ども部会長の小原生代氏を講師にお迎えし、障がい者理解教育について学び、その後、社会科副読本『私たちの富津市』を活用して、富津市の郷土について学習いたしました。午後からは教職

<p>岡根教育長 當眞課長</p>	<p>員の希望者も含め、富津市再発見講座として、元青堀小学校長の岩波正弥氏による案内の下、富津岬や弁天山古墳・佐貫城址等の史跡を巡り、富津市の歴史の奥深さを考える機会となりました。今年度の夏季研修講座も希望制で実施いたしました。242名の受講者があり、いずれの講座でも、『大変勉強になった。』『2学期から実践していきたい。』などの感想が寄せられ、大変有意義な研修となりました。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございます。続いて生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告をいたします。7月28日・29日の2日間にわたり、富津市スポーツ少年団と友好都市である甲州市のスポーツ少年団との交流会が予定されておりましたが、台風12号接近に伴い、荒天が予想されることから中止となりました。この交流会は、隔年で訪問と受入れを行っており、本年度は富津市が甲州市を受け入れる予定でございました。8月12日・19日、臨海野球場をメイン会場に、第37回F T S杯争奪少年野球大会が、富津アストロタイガースほか市内全6チームが参加し実施されました。子供たちは真剣にプレーに専念して素晴らしい好ゲームを見せてくれました。また、試合後には他のチームとの交流も活発に行われ、有意義な時間を過ごしておりました。なお、優勝した青堀少年野球クラブは、9月8日から始まる第34回少年野球県選手権ブロック大会（ろうきん旗争奪杯）に出場いたします。</p> <p>8月22日、502会議室において、富津市ふれあいスポーツフェスタ2018第4回実行委員会会議を開催し、実施種目の確認、表彰についてほか2件の審議をいたします。なお、会議終了後に実行委員の皆様にはスポーツフェスタ2018の掲示ポスターを配布いたしますので、公共施設やコンビニなどで目にすることがあるかと思います。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 渡邊館長</p>	<p>はい。ありがとうございます。最後に公民館、お願いします。</p> <p>はい。公民館から報告をいたします。7月27日、中央公民館において、富津市民文化祭2018実行委員会を開催いたしました。内容は、役員の選出、実施日程、メインテーマや参加者名簿の提出などについてを議題とし、話し合いを行いました。今年度の開催は、11月2日から4日ま</p>

	<p>での3日間でございます。会場は例年どおり、富津公民館・中央公民館・市民会館・総合社会体育館となっております。役員としましては、実行委員長の宮内和男氏をはじめ、4名の役員及び各会場の正副部門長の16名、合計21名の役員体制となりました。次に、8月5日、富津公民館において、平成31年富津市成人式実行委員委嘱式及び第1回実行委員会を開催いたしました。新成人10名で構成する実行委員へ委嘱状の交付を行いました。なお、委嘱状の交付は、高橋市長から直接手渡され、激励の言葉が贈られました。実行委員名簿は、机上に配布しておりますのでご覧ください。実行委員長には、富津中学校出身の福原迅士郎さん、副委員長には天羽中学校出身の山田悠喜さんが就任されました。今後、実行委員会は、平成31年1月13日の成人式へ向けて取り組むこととなります。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見等がございますか。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。教育センターから報告のありました、7月23日から実施されている小中学生夏季自習室について、お話をさせていただきます。141名の参加があったということでしたが、今年は特に暑かったので、第1委員会室を開放してこのような自習室を設けてくださったことは、大変良かったと思います。また、東大生が来てくださったということでしたが、また8月24日にも来てくださるということで、大変有意義であると感じました。是非今後も続けていただけたらと思っております。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。他にご質問・ご意見等がございますか。はい。榎本委員。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。教育センターから報告のありました、夏季教職員研修講座に関連してお聞きします。今回行われた講座の中で、『読書好きの子供を育てる』という内容がありました。教育長も『学校図書充実を図る。』ということをおっしゃられているので、今後は、学校図書を増やしていただけたらと思います。そのような中で、子供たちの『こんな本を買ってほしい。』というような意見や要望を吸い取るための取組は</p>

<p>河野所長</p>	<p>行われているのでしょうか。例えば、学校図書に対する意見や要望について、子供たちが自由に書くことができるノートを教室に配置するなど、何か取組は行われているのでしょうか。</p> <p>はい。学校図書の予算については各学校ごとに割り振られており、学校図書の購入については、それぞれの学校ごとに様々なやり方がございます。子供たちから全ての意見・要望を聞いて反映するという事はなかなか難しいとは思いますが、先ほど榎本委員からお話のあったような取組を実施している学校もございます。例えば、青堀小学校では、学校図書の予算とは別枠で、PTAから図書の寄贈を行っております。これについては、6年生の児童に、在校生にとってどのような図書が良いのか選んでもらい、寄贈を行っているようです。教育長からも『学校図書の充実を図る。』というお話がございましたので、教育センターとしましても、できる限り子供たちの意見が反映できるような方法を考えていきたいと思っております。</p>
<p>榎本委員 岡根教育長</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。他にご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号平成30年度富津市一般会計予算教育費9月補正予算案について、説明をお願いします。なお、この議案は富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますが、いかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員賛成ですので、議案第1号の審議は非公開で行うことに決まりました。なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席すべき職員の指定はございません。それでは、議案第1号平成30年度富津市一般会計予算教育費9月補正予算案について、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。議案第1号について、ご説明申し上げます。平成30年度富津市一般会計補正予算のうち、教育部所管の補正予算についてご説明申し上げます。4ページをご覧ください。始めに、歳入からご説明いたし</p>



	<p>ます。15 款県支出金・3 項委託金・5 目教育費委託金・1 節教育総務費委託金の増額補正については、オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進事業委託金としまして、県より 10 万円を受け入れる予定でございます。また、17 款寄附金・1 項寄附金・7 目教育費寄附金・1 節小学校費寄附金の増額補正については、6 月 21 日、大佐和自動車教習所から 100 万円の寄附があり、その内の 70 万円を教育費として、また、7 月 19 日、とみまつ小児科循環器クリニックより 50 万の寄附があり、合計 120 万円を教育振興費寄附金として受け入れる予定でございます。次に、歳出についてご説明いたします。7 ページをご覧ください。10 款教育費・1 項教育総務費・2 目事務局費については、先ほど歳入でご説明いたしました県支出金を活用しまして、オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進事業のためのものであり、8 節報償費で講師謝礼として 3 万 1 千円、11 節需用費で消耗品費として 6 万 9 千円を計上するものでございます。また、25 節積立金については、先ほど歳入でご説明いたしました寄附金を学校教育振興基金積立金として 120 万円を計上するものでございます。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第 1 号について、ご質問・ご意見等はございますか。では、私からひとつ確認させていただきたいのですが、オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進事業というのは、先ほど教育センターから報告のありました日本体育大学の先生が来てくださって授業を実施するものことでしょうか。</p>
<p>河野所長</p>	<p>はい。そちらとは別でございまして、県より指定を受けており、大貫中学校で予定しておりますのは、パラリンピック盲人マラソンコーチの安田亨平氏をお呼びしまして、授業を行っていただく予定となっております。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>それは、大貫中学校が事業を実施する学校として指定されているということなのでしょうか。</p>
<p>河野所長</p>	<p>はい。大貫中学校が指定を受けましたので、県支出金として 10 万円を受け入れる予定でございます。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。他にご質問・ご意見等がございますか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第1号は承認されました。ここで非公開を解きます。続いて、議案第2号富津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、説明をお願いします。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。議案第2号について、ご説明申し上げます。10ページをご覧ください。富津市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定については、学校教育法の一部が改正されたこと等から規則の一部を改正するものでございます。12ページの新旧対照表をご覧ください。改正の1点目として、学校教育法第1条の改正により、管理規則の第1条及び第8条の2項に『義務教育学校』を加えました。また、第8条の3第1項の『小学校及び中学校』を『学校』に改めます。2点目は第4条の『学校職員の職及び職務』の(1) 県費負担職員の一覧表中の副主査・主事の職務が分かれていたものをひとつとし、改正案文では『上司の命を受け、担当事務をつかさどる。』となります。なお、附則といたしまして、この規則は、公布の日から施行するといたします。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしく願い申し上げます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。議案第2号について、ご質問・ご意見等がございますか。はい。池田委員。</p>
<p>池田委員</p>	<p>はい。学校教育法の改正に伴い、事務職員さんの職務について、表現として『処理する。』から『つかさどる。』という文言に変わっておりますが、言葉のニュアンスからすると、より能動的・主体的に校務に携わるというような意味合いとして受け取ることができるかと思えます。そこで、こちらに伴って、事務職員さんの職務は具体的にどう変わるのか、あるいは権限がどう変わるのか、この点について教えてください。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。現在、文部科学省は学校事務職員に対して『学校経営に携わってほしい。』ということを求めています。これは、校長・教頭等の管</p>

<p>池田委員</p>	<p>理職から指示を受け、決まっている事務の仕事はただこなすのではなく、『学校経営の中に主体的に携わってほしい。』ということでございます。ただし、学校種、学校規模等によって状況が違いますので、色々な条件があるかとは思いますが、文部科学省としましては『つかさどる。』という文言に変更することで、『学校全体の学校経営に携わってほしい。』という思いを示しているものであると私は捉えております。以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。具体的な職務については、あくまでも地域や各学校の実状によって職務が定められてくるということでしたが、では、現在、富津市教育委員会の中で、事務職員さんの職務についてはどのように規定されているのか、また、今回の改正によってそれがどう変わってくるのか、この点について教えてください。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。富津市教育委員会として、事務職員の職務について規定しているものは、本規則のみとなっております、具体的な職務については特に定めておりません。実質的には、具体的な職務については、学校長が学校の責任者として『このようにしてほしい。』ということを経務分掌として事務職員へ伝えております。本規則について申し上げますと、例えば、教諭については『児童又は生徒の教育をつかさどる。』、校長は『校務をつかさどる。』という文書標記になっており、今までは事務職員のみが『処理する。』という標記となっております。そこで、今回の改正により、教職員等と同様の標記にすることによって、事務職員についても学校経営に携わってほしいというような考え方を示しているというのが、私の認識でございます。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございます。職務内容そのものについては、変わっていませんね。先ほど高梨参事からお話があったとおり、いわゆる経営参画を求める気運としては動いておりまして、11ページにございますように、『担当事務を処理する。』や『事務を処理する。』という標記よりは、より積極的な関わりを示す標記に変わっていると捉えられます。また、事務職員については、事務標準というものがございまして、これは、『このような事務が学校事務の標準の事務である。』ということ</p>

	<p>を示しているものですが、富津市教育委員会としては、規則等では提示しておりません。また、県立高校では、事務長については管理職ですが、市町村の事務については、規模の大小等、各地域・各学校によって状況は様々でございます。そのような中でも、その地域を中心となって束ねるような事務長を置いております。今後に求められるものとしては、いずれは地域全体で学校事務を見ていくような動きに変わってくる可能性もございます。しかしながら、現段階においては、仕事内容については変わってはおりません。今回の改正で、参画意識を高める等、そのような点での文言に変わり、今後において改善が図れてくる可能性はないとは言えないというのが実状でございます。他に ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第2号は承認されました。次に、報告事項に入ります。報告第1号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。</p>
<p><b>重城課長</b></p>	<p>はい。それでは報告第1号について、ご報告いたします。資料14ページをご覧ください。後援申請については、15ページに記載の平成30年7月25日申請受付分、富津市バスケットボール協会ほか6件を承認しましたので、ご報告いたします。以上でございます。</p>
<p><b>岡根教育長</b></p>	<p>はい。ありがとうございます。報告第1号について、ご質問はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。何かございますか。無いようですので、教育総務課、お願いします。</p>
<p><b>重城課長</b></p>	<p>はい。それでは、次回の教育委員会定例会議等日程でございますが、9月7日、金曜日、午後4時から、市役所5階、502会議室において臨時会を、9月27日、木曜日、午前11時から、青堀小学校において定例会の開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
<p><b>岡根教育長</b></p>	<p>はい。ありがとうございます。以上で本日の会議日程は、終了させていただきます。</p>